

機能限定「極細工業用  
内視鏡」で世界一を目指す

# 株式会社 SPI エンジニア リング

長野県  
長野市若里1-18-1  
長野県創業支援センター内

代表取締役社長  
日高 剛生

2006年(平成18年)設立  
026-219-5385  
<http://www.spieng.com>

高品質・多機能な工業用内視鏡をあえて開発せず、現場で気軽に使える便利で  
低価格なインスタント内視鏡を製品化

## 「Simple」「Precision」「Innovation」を実現するモノづくりにこだわる

同社の社名は「Simple」「Precision」「Innovation」の頭文字をとって名付けられた。創業時、高品質・多機能な仕様を持つ製品は、開発期間も開発費も膨大になるため弱小ベンチャーとしては諦めざるをえなかった。しかし、自社ブランドで販売する夢は諦めず、ひとつでも特長をもった製品を開発しようと目をつけたのが、工業用内視鏡。世界的にも数社しか手がけていなかった直径4.6mmよりも細いカメラ型の工業用内視鏡を、要最低限の機能だけを残し従来の1/10以下の価格で販売。工業用内視鏡業界にも工業用内視鏡ユーザにもinnovationをもたらした。

### 現在は直径3.6mm

2007年秋に直径4.6mmのインスタント内視鏡を発売して以来、高い評価を得ている。そして、安価になったことで初めて内視鏡を購入する中小企業などに300台以上納入してきた。それとともに、直径4mmよりも細い内視鏡の開発依頼が多く寄せられた。その背景として製品やそれを構成する部品の小型化、加工技術の向上などにより、加工穴の径がさらに細く深くなったことが挙げられる。2009年1月首都圏での展示会に直径3.6mmの工業用内視鏡を出品し文字どおりprecisionを実現。同年4月からは販売も開始した。

### 営業マンは「デモ機」

「3人で開発・製造・販売を手がけているため、引き合いがあるたびに商品説明をしに出かけているわけにはいかない。幸いsimpleな機能だったため、デモ機さえ送っておけば特別な説明の必要もなく使い方は理解してもらえた。さらに、実物を見て触って購入に至っているので、納入後のトラブルが皆無だった。余分な費用を極力かけず、ユーザーへの還元や、より高度な開発に傾注した。十数台のデモ機は今日もどこかの会社で営業活動をしている。」

